



2025年4月14日

各 位

会 社 名 株式会社バロックジャパンリミテッド
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 村 井 博 之
(コード番号: 3548 東証プライム)
問 合 わ せ 先 経 営 企 画 室 長 関 達 也
TEL 03-5738-5775

持分法による投資損失の計上及び業績予想値と実績値の差異等に関するお知らせ

2025年1月14日に公表いたしました2025年2月期通期業績予想値と本日公表の実績値に差異等が生じたので、下記の通りお知らせいたします。なお、1株当たり年間配当予想38円の変更は予定しておりません。

記

1. 業績予想値と実績値の差異

2025年2月期連結会計年度（2024年3月1日～2025年2月28日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 57,714	百万円 443	百万円 △676	百万円 △1,090	円 銭 △30.31
実績 (B)	58,180	812	△1,683	△2,575	△71.58
増減額 (B-A)	466	369	△1,007	△1,485	—
増減率 (%)	0.8%	83.3%	—	—	—
(参考) 前期実績 (2024年2月期)	60,290	1,954	2,022	945	26.24

2. 持分法による投資損失の計上について

中国小売会社における不採算店舗のスクラップ及び商品評価損が影響し持分法による投資損失△24.3億円を計上致しました。その内、△12.3億円は、本日2025年4月14日に公表しました「連結子会社等の異動(株式譲渡)に関するお知らせ」(以下、「本件」)に付随した持分法による投資損失となります。

3. 差異の理由

本件に付随した中国卸売会社の未実現利益の実現等に加えて、国内単体の販売費及び一般管理費の抑制により、連結営業利益が増加しました。また、前記の持分法による投資損失の影響によって連結経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益が減少しました。

詳細につきましては本日開示の「2025年2月期通期決算補足説明資料」をご参照いただけますと幸いです。

4. 個別決算における前事業年度の実績値と当事業年度の実績値の差異（2024年3月1日～2025年2月28日）

	売上高	経常利益	当期純利益
前事業年度実績（A）	百万円 54,798	百万円 1,668	百万円 1,066
当事業年度実績（B）	52,734	3	△525
増減額（B－A）	△2,063	△1,665	△1,592
増減率（%）	△3.8%	△99.8%	—

5. 差異の理由

販売管理費及び一般管理費をコントロールしましたが、売上総利益の減少をカバーしきれず、経常利益及び当期純利益についても前年同期を下回りました。

以上